

この静かな池は昭憲皇太后のお気に入りの場所でした。面積は約 8000 平方メートルで、水源は近くの清正井（きよまさのいど）です。初夏には睡蓮が咲き乱れ、秋には色とりどりの葉で覆われ、冬の間はカモなどが水面を泳ぎます。この池ではサギやカワセミも一年を通して見られます。

芝地の一番上、茶室の前からの眺めはトップクラスに美しく、その場所からは全てがよく見えます。池端や菖蒲田の方には、来苑者が風景をじっくり眺められるベンチがあります。

池の中では、メダカ、様々なコイ、カメなどが泳ぎ回っています。そのほとりに御釣台があります。御釣台は明治天皇の命で昭憲皇太后のために設けられたもので、皇太后はこの場所で釣りを楽しみました。